

# 『ICT活用状況調査』結果報告書 【本編】

平成23年7月21日

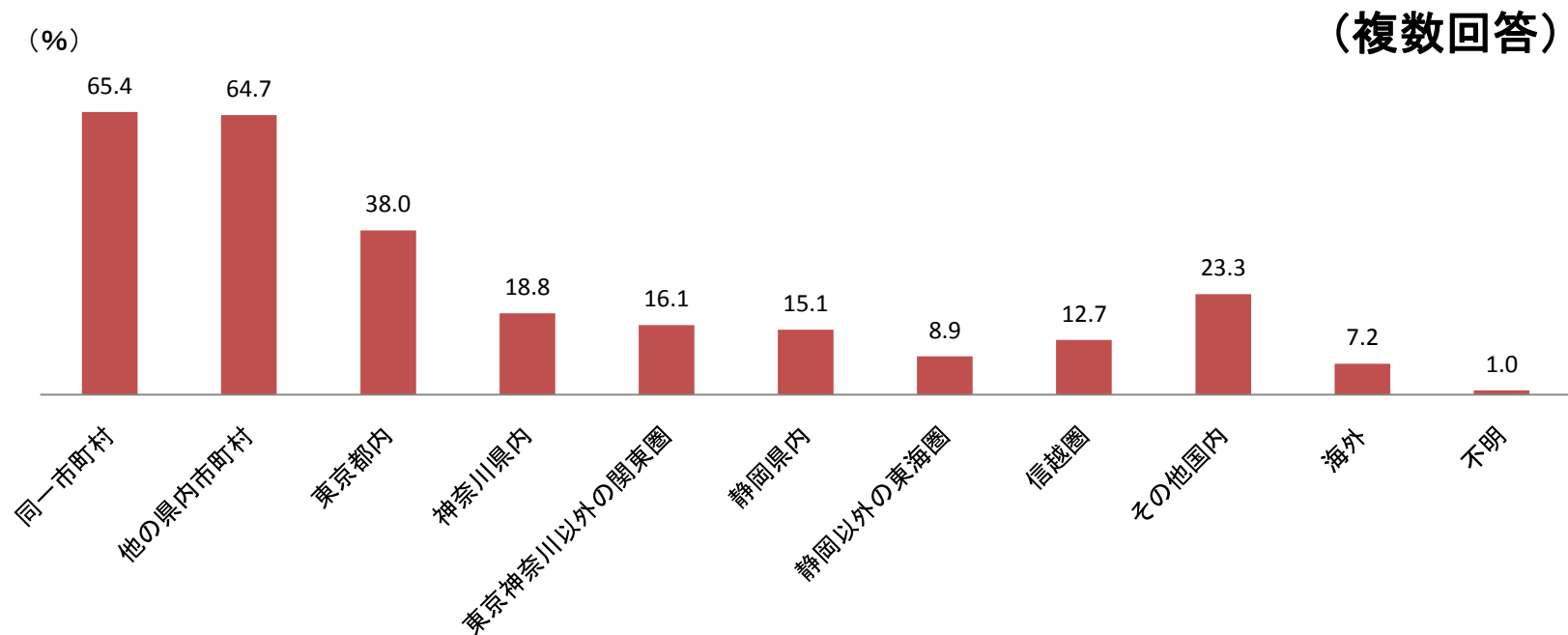
甲府商工会議所中小企業委員会

# 「ICT活用状況調査」の概要

目的	平成23年度甲府商工会議所中小企業委員会での取組みのひとつである「商工会議所会員全体のICT化推進・底上げ」において、現会員のICT推進状況等を調査・把握し、その状況に応じたゾーン別のICT化啓蒙活動、コンサルティング、施策展開を実施していくため
調査対象	甲府商工会議所会員4,192件(平成23年5月2日現在)
調査期間	平成23年5月16日～6月6日
調査方法	記名による多岐択一・記述
回答状況	292件(回収率6.9%)
調査報告書	<ul style="list-style-type: none"><li>・『ICT活用状況調査』結果報告書【本編】(本資料)</li><li>・『ICT活用状況調査』結果報告書【抜粋編】</li><li>・『ICT活用状況調査』結果報告書【規模別・業種別集計編】</li><li>・『ICT活用状況調査』結果報告書【記述編】</li></ul>

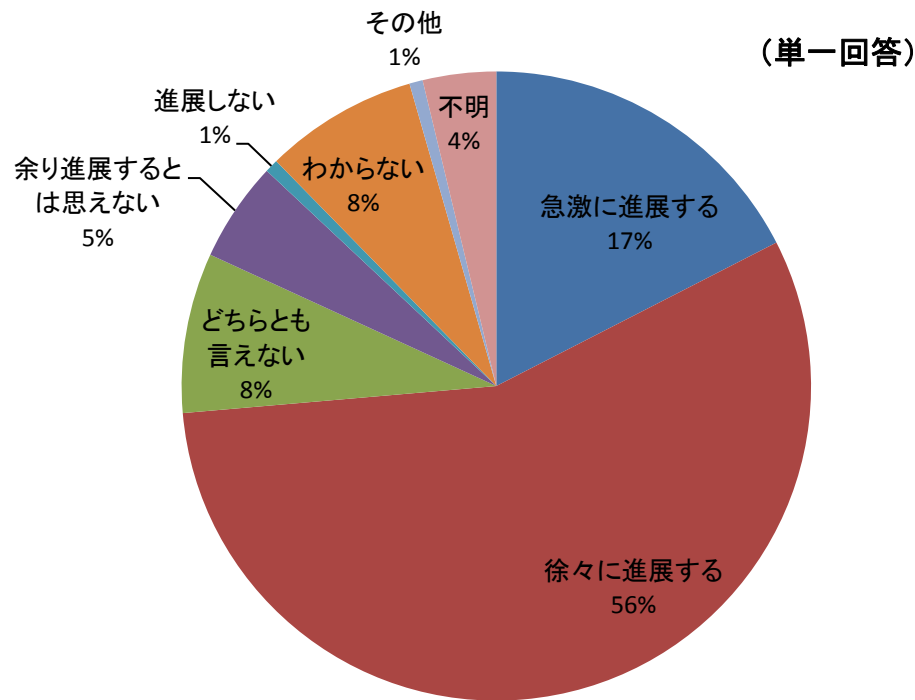
# ■主な取引先

「同一市町村」に取引先があると回答した企業は65.4%、次いで「他の県内市町村」の64.7%。「東京都内」は38.0%、「海外」との回答も7.2%見られた。



	同一市町村	他の県内市町村	東京都内	神奈川県内	東京神奈川以外の関東圏	静岡県内	静岡以外の東海圏	信越圏	その他国内	海外	不明
全体	191	189	111	55	47	44	26	37	68	21	3
292社	65.4	64.7	38.0	18.8	16.1	15.1	8.9	12.7	23.3	7.2	1.0

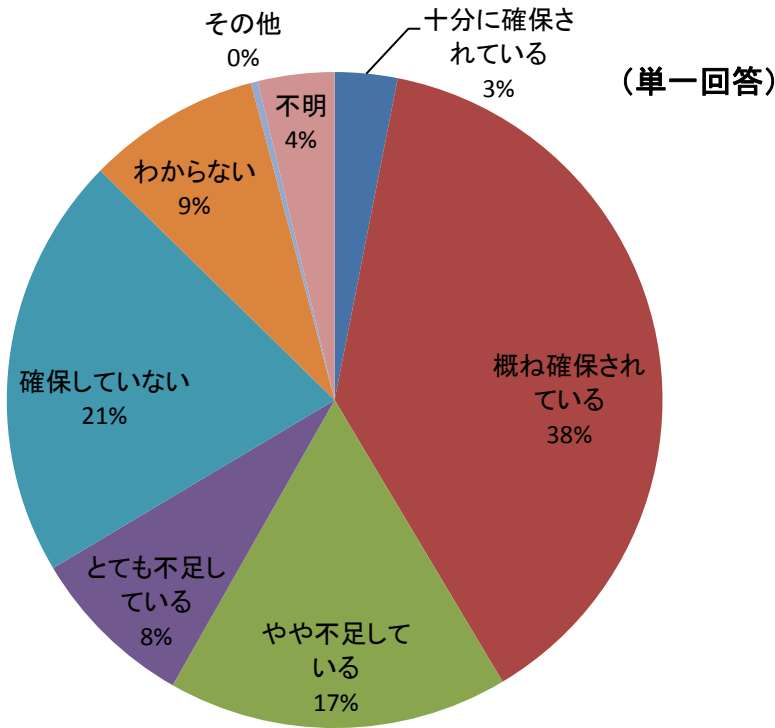
# ■ 業界でのICT化推進の予測



「徐々に進展する」のするとの企業が最も多く56.2%、「急激に進展する」17.5%を合わせると、“進展する”との回答は7割を超える。

	合計	急激に進展する	徐々に進展する	どちらとも言えない	余り進展するとは思えない	進まない	わからない	その他	不明
全体	292(社)	51	164	24	15	2	23	2	11
	100.0(%)	17.5	56.2	8.2	5.1	0.7	7.9	0.7	3.8

# ■ICT化推進のための予算の確保状況

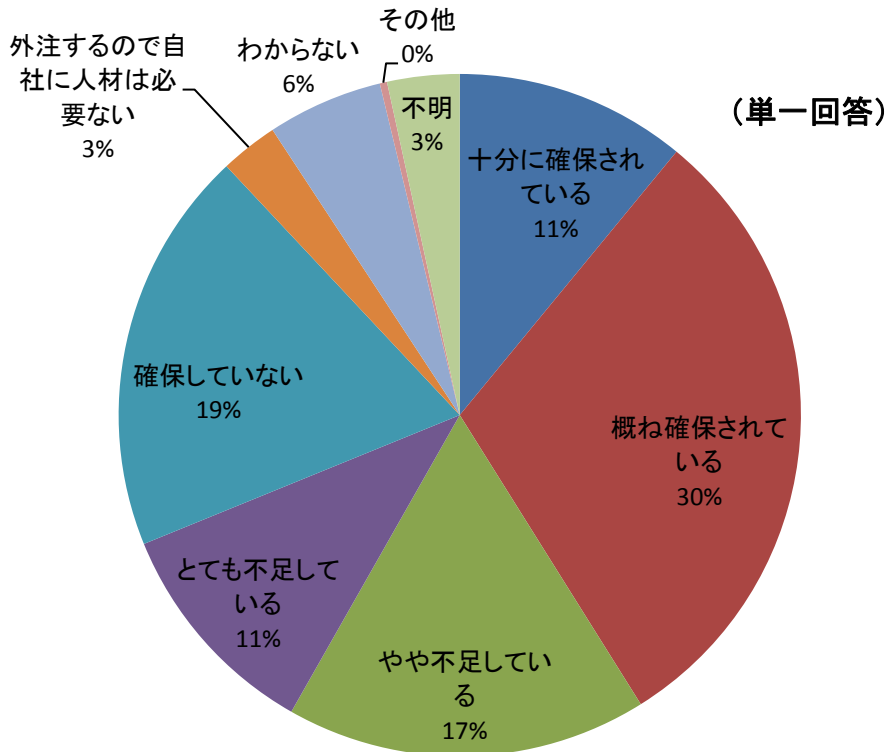


最も多いのは「概ね確保されている」とする企業で38%。「十分に確保されている」3%と合わせると、4割が確保していると回答。

反面、「確保していない」は21%、「とても不足している」8%、「やや不足している」17%を加えると46%となり半数近くの企業が、十分な予算を確保できていない。

	合計	十分に確保されている	概ね確保されている	やや不足している	とても不足している	確保していない	わからない	その他	不明
全体	292(社)	9	112	49	24	61	25	1	11
	100.0(%)	3.1	38.4	16.8	8.2	20.9	8.6	0.3	3.8

# ■ICT化推進のための人材の確保状況



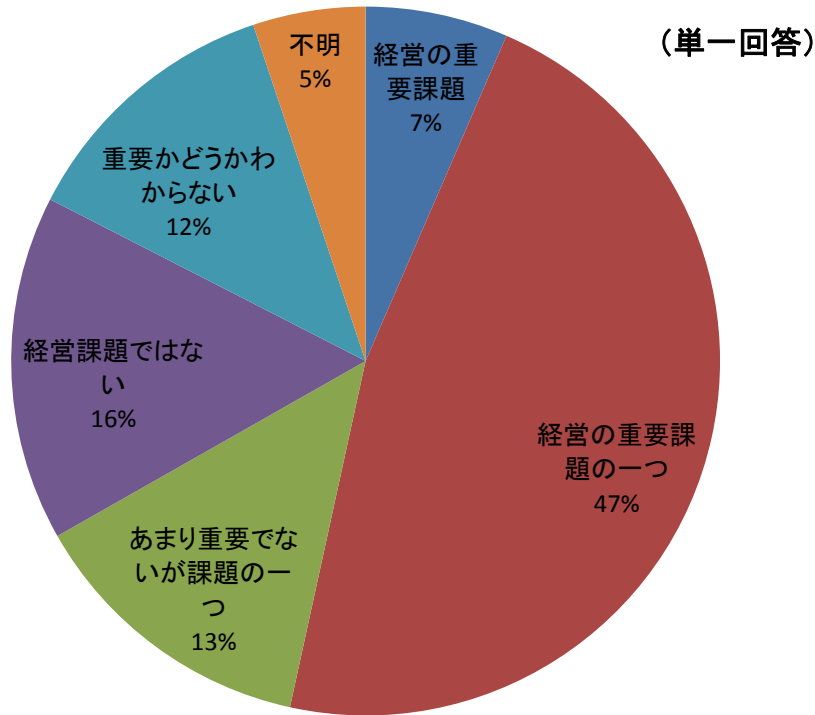
最も多いのは「概ね確保されている」とする企業で30%。「十分に確保されている」11%と合わせると、4割が確保していると回答。

反面、「確保していない」は19%、「とても不足している」11%、「やや不足している」17%を加えると47%となり半数近くの企業が、十分な予算を確保できていない。

「外注するので自社に人材は必要ない」は3%。

	合計	十分に確保されている	概ね確保されている	やや不足している	とても不足している	確保していない	外注するので自社に人材は必要ない	わからない	その他	不明
全体	292(社)	32	88	50	31	56	8	16	1	10
	100.0(%)	11.0	30.1	17.1	10.6	19.2	2.7	5.5	0.3	3.4

# ■ICT化推進・投資の位置づけ



「経営の重要課題」7%、「経営の重要課題の一つ」47%を合わせると、半数以上の企業が重要課題との認識を持っている。

「経営課題ではない」は16%、「重要かどうかわからない」は12%となっている。

	合計	経営の重要課題	経営の重要課題の一つ	あまり重要でないが課題の一つ	経営課題ではない	重要かどうかわからない	不明
全体	292(社)	19	137	39	46	36	15
	100.0(%)	6.5	46.9	13.4	15.8	12.3	5.1

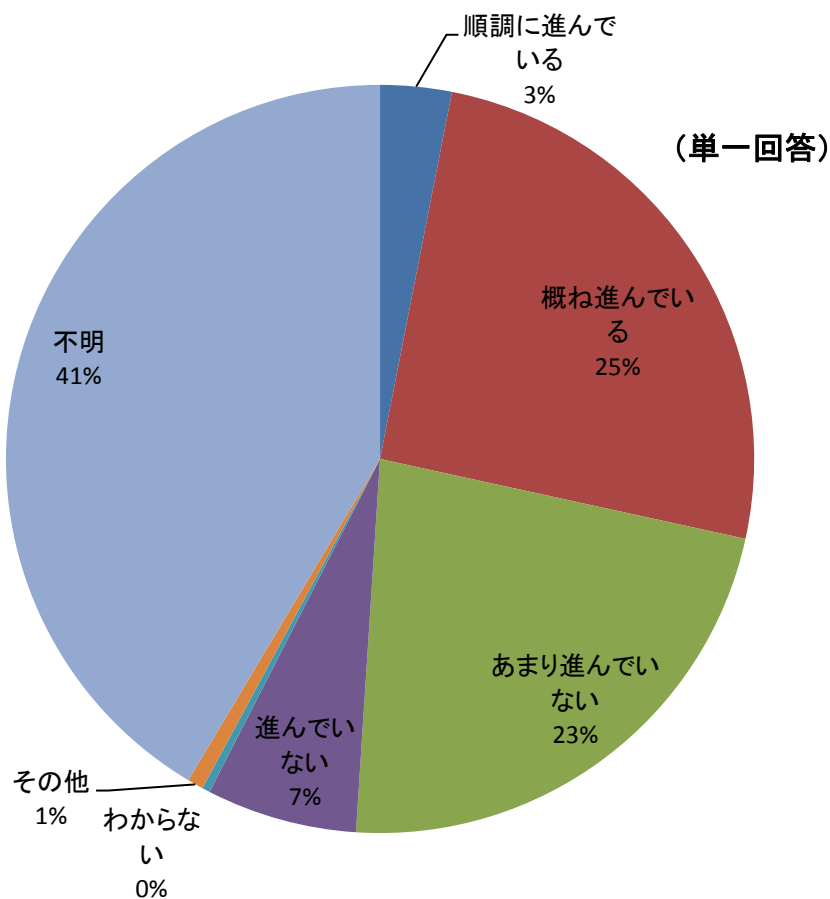
## ■ICTを活用して解決しようとしている経営課題

規模が小さい企業は、  
インターネットを活用した企業情報の周知・発信  
やネット販売など

大きくなるに従って、  
情報の共有化やデータの活用による業務の効率  
化や経費削減など



# ■ICT活用により解決しようとしている課題へ対応状況



「順調に進んでいる」との回答は3%、「概ね進んでいる」25%と合わせても、進んでいるのは全体の1/4に留まっている。

「あまり進んでいない」23%、「進んでいない」7%とする企業の方が若干ではあるが、「進んでいる」とする回答を上回っている。

	合計	順調に進んでいる	概ね進んでいる	あまり進んでいない	進んでいない	わからない	その他	不明
全体	292(社)	9	74	66	19	1	2	121
	100.0(%)	3.1	25.3	22.6	6.5	0.3	0.7	41.4

# ■ICT化の推進は「経営課題ではない」 「重要かどうかわからない」との回答理由

一部の大企業などに  
「既にICT化は計画的に進行している」との意見

規模が小さい企業を中心に  
「活用方法が分からないから」「他の経営課題に優先的に対応したいから」など  
「資金不足」との回答も

## ■現在の経営課題(コスト削減・業務効率化の側面)

全体的に「人件費などの固定費の削減」が課題

製造業では、「原価管理」や「生産効率アップ」、  
「品質管理の徹底」など

小売業や卸売業では、「顧客DBの効率的活用など効果的な情報活用」が課題

## ■現在の経営課題(収益拡大の側面)

業種を問わず、  
「売上の減少」や「利益率のアップ・確保」

原材料等の高騰に伴う「原価低減」との回答も

設問とは直接関係がないが、「ICT化推進＝収益拡大とは思えない」との記述も2社。

## ■現在の経営課題(その他の側面)

規模・業種を問わず、最も多く見られたのは  
「人材の問題(育成・不足)」(20数件／73件)

他に目立ったのは、「品質やサービスの向上」。

## ■経営課題(コスト削減・業務効率化、収益拡大、その他)の解決に向けた取り組み

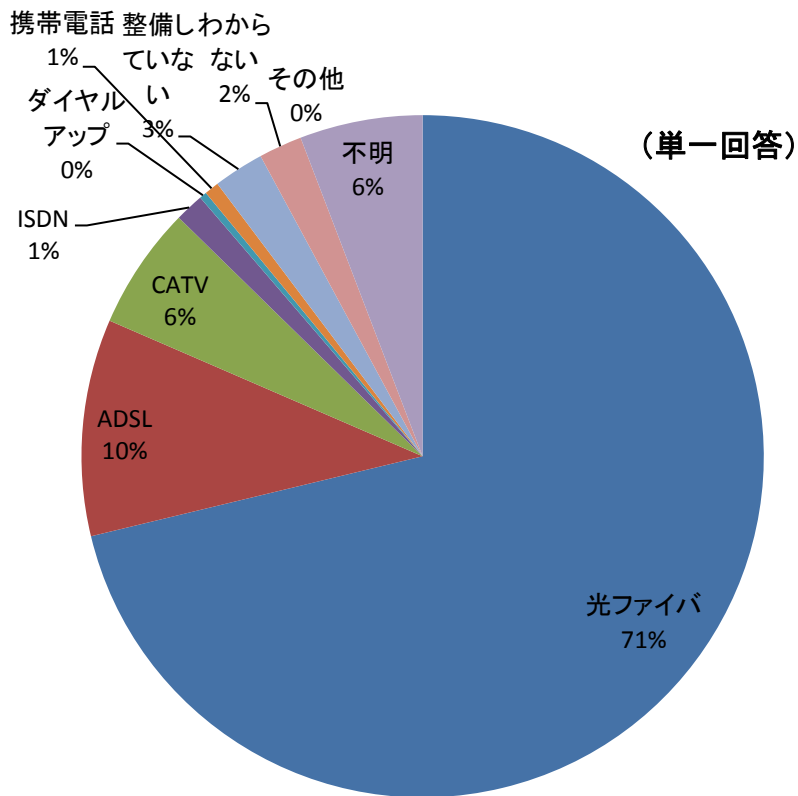
ICTを活用した取り組みが目立つ。具体的には、

- ①HPを活用した情報発信・PR
  - ②ネットショップ等による売上の拡大
  - ③情報の共有化による効率アップ
  - ④在庫管理の徹底による利益率拡大
  - ⑤ネットを活用した販路拡大や新たな仕入先の選定
- その他には、
- ①業務手順やマニュアルの見直し
  - ②社内での人材育成や意識改革
  - ③社内のコミュニケーションの向上 など

## ■ICTの活用についてわからないことや課題など自由記入 (経営者の意見)

最も目立つのは、  
「わからない(用語や活用方法、効果など)」  
次いで、  
「有効利用の方法を知りたい」

# ■インターネットの整備状況(1)



全体では7割が光ファイバを利用しており、次いでADSL(1割)の順。「整備していない」との回答は7%。

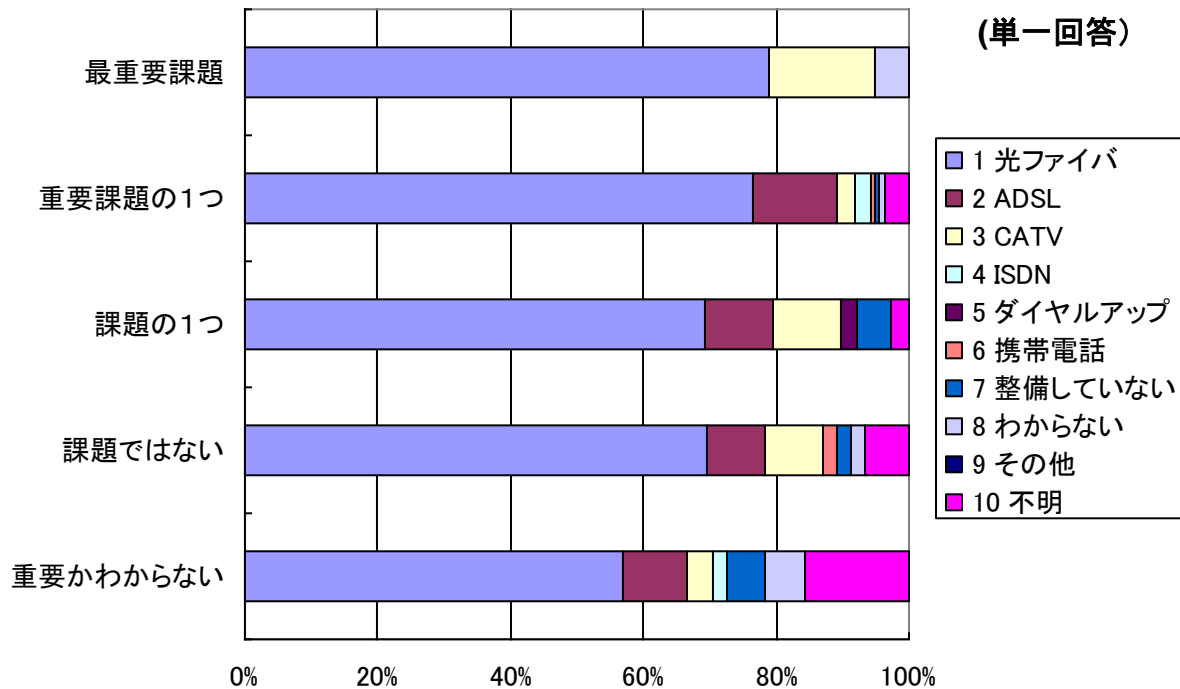
## インターネットの整備状況理由

光ファイバ回線利用者のほとんどが、「速さ」「安定」を理由とし、「コスト」との回答も多かった。一方、ADSLを利用しているとした企業は、「光と大差ない」との回答が目立つ。CATV利用の理由は、「紹介」「当時は速かった」など。

	合計	光ファイバ	ADSL	CATV	ISDN	ダイヤルアップ	携帯電話	整備していない	わからない	その他	不明
全体	292(社)	208	30	17	4	1	2	7	6	—	17
	100.0(%)	71.2	10.3	5.8	1.4	0.3	0.7	2.4	2.1	—	8.2



# ■インターネットの整備状況(2)

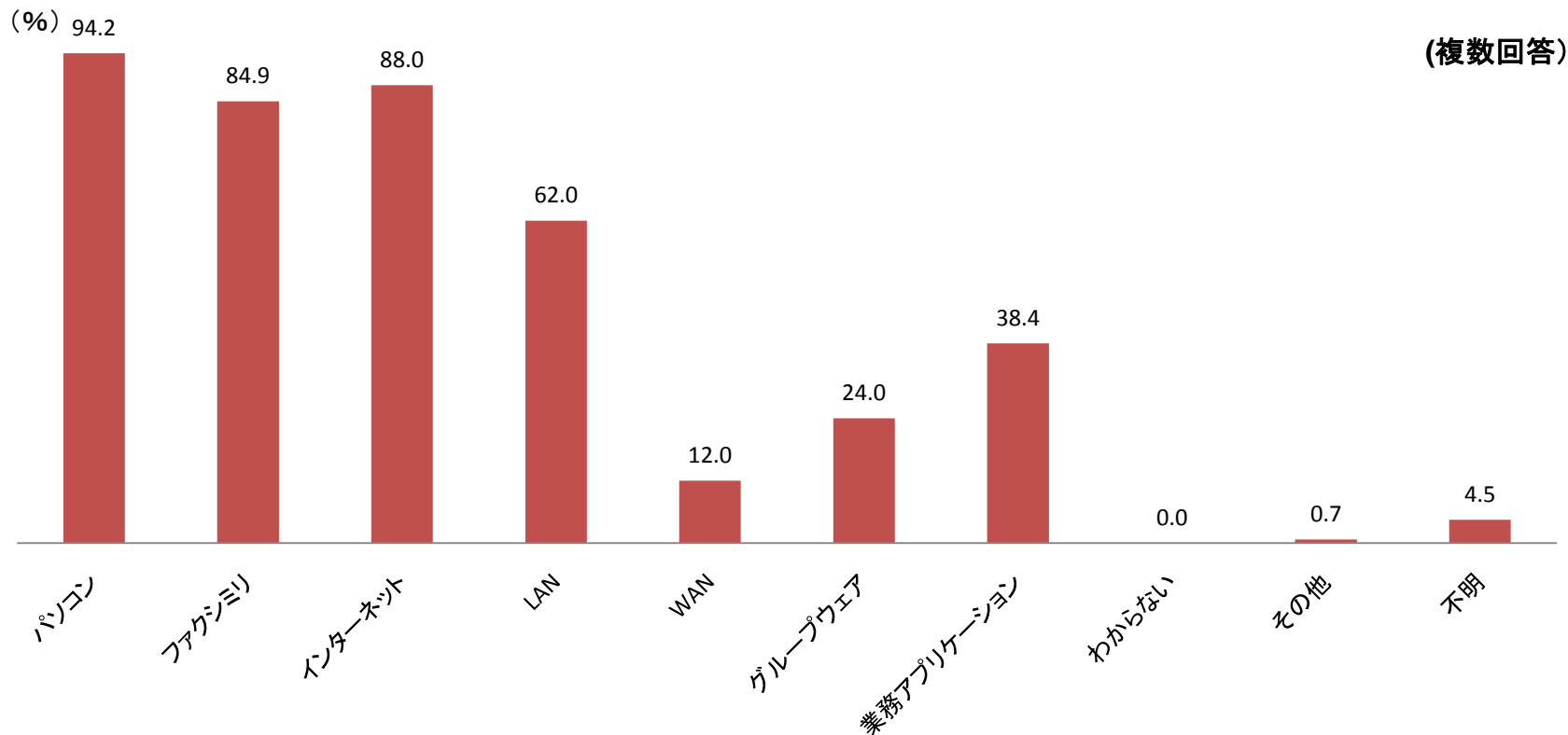


ICT化推進・投資の位置づけ(経営課題に対するICTの重要度)で見ると、経営の重要度が高い方が光ファイバを利用している比率が若干高い。

	合計	光ファイバ	ADSL	CATV	ISDN	ダイヤルアップ	携帯電話	整備していない	わからない	その他	不明
最重要課題	19	15	0	3	0	0	0	0	1	0	0
重要課題の1つ	137	105	17	4	3	0	1	1	1	0	5
課題の1つ	39	27	4	4	0	1	0	2	0	0	1
課題ではない	46	32	4	4	0	0	1	1	1	0	3
重要かわからない	51	29	5	2	1	0	0	3	3	0	8
合計	292	208	30	17	4	1	2	7	6	0	17

# ■整備している環境(1)

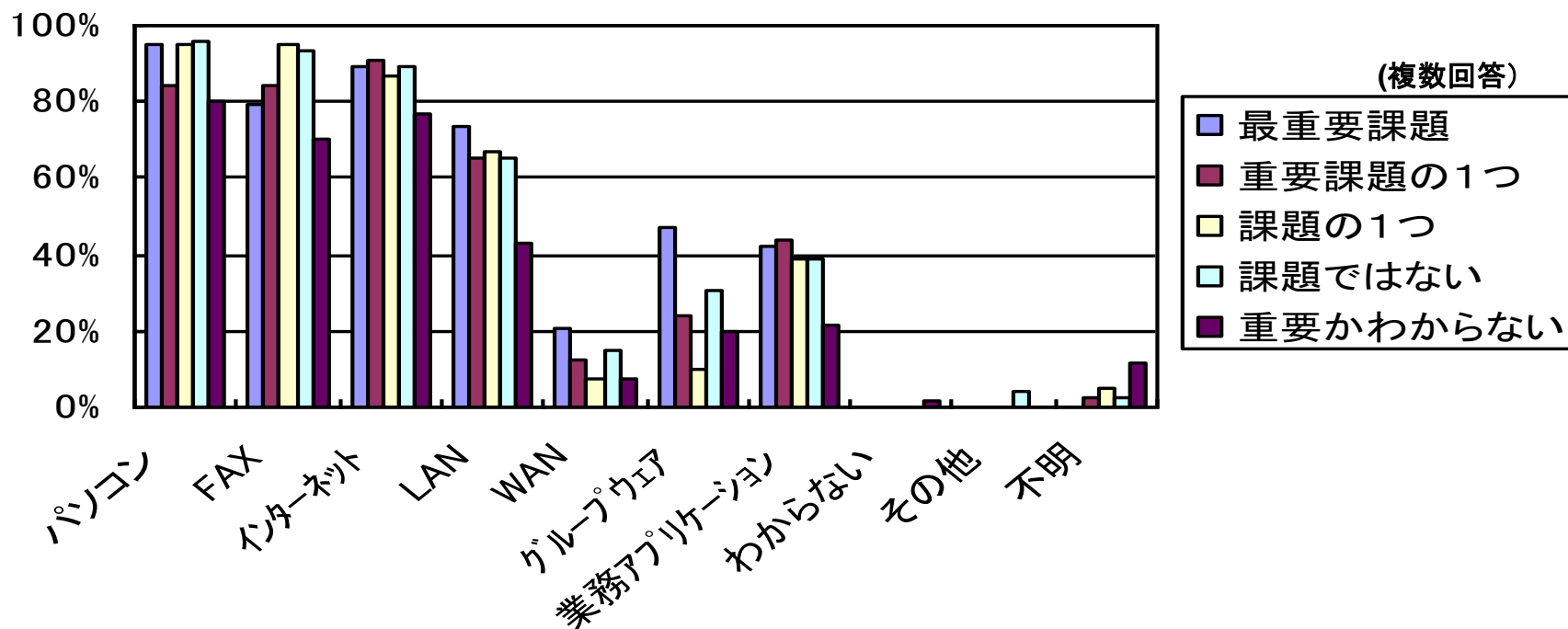
全体で見ると、「パソコン」の導入は94.2%、「インターネット」は88.0%、「LAN」62.0%、「WAN」12.0%、「グループウェア」38.4%、「業務アプリ」38.4%などとなっている。



	パソコン	ファクシミリ	インターネット	LAN	WAN	グループウェア	業務アプリケーション	わからない	その他	不明
全体	275	248	257	181	35	70	112	—	2	13
292社	94.2	84.9	88.0	62.0	12.0	24.0	38.4	—	0.7	4.5

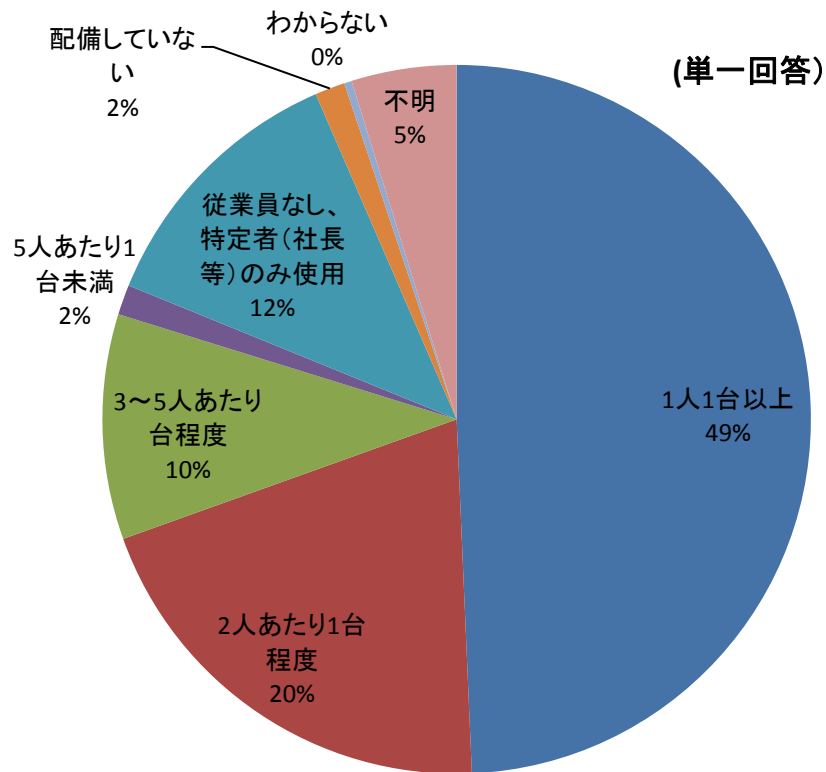
## ■ 整備している環境(2)

ICT化推進・投資の位置づけ(経営課題に対するICTの重要度)で見ると、WAN・グループウェアにおいて、経営の重要度が高い方が利用している比率が若干高い。



	パソコン	FAX	インターネット	LAN	WAN	グループウェア	業務アプリケーション	わからない	その他	不明	合計
最重要課題	18	15	17	14	4	9	8	0	0	0	19
重要課題の1つ	116	115	125	89	17	33	60	0	0	3	137
課題の1つ	37	37	34	26	3	4	15	0	0	2	39
課題ではない	44	43	41	30	7	14	18	0	2	1	46
重要かわからない	41	36	39	22	4	10	11	1	0	6	51

# ■パソコンの配備状況

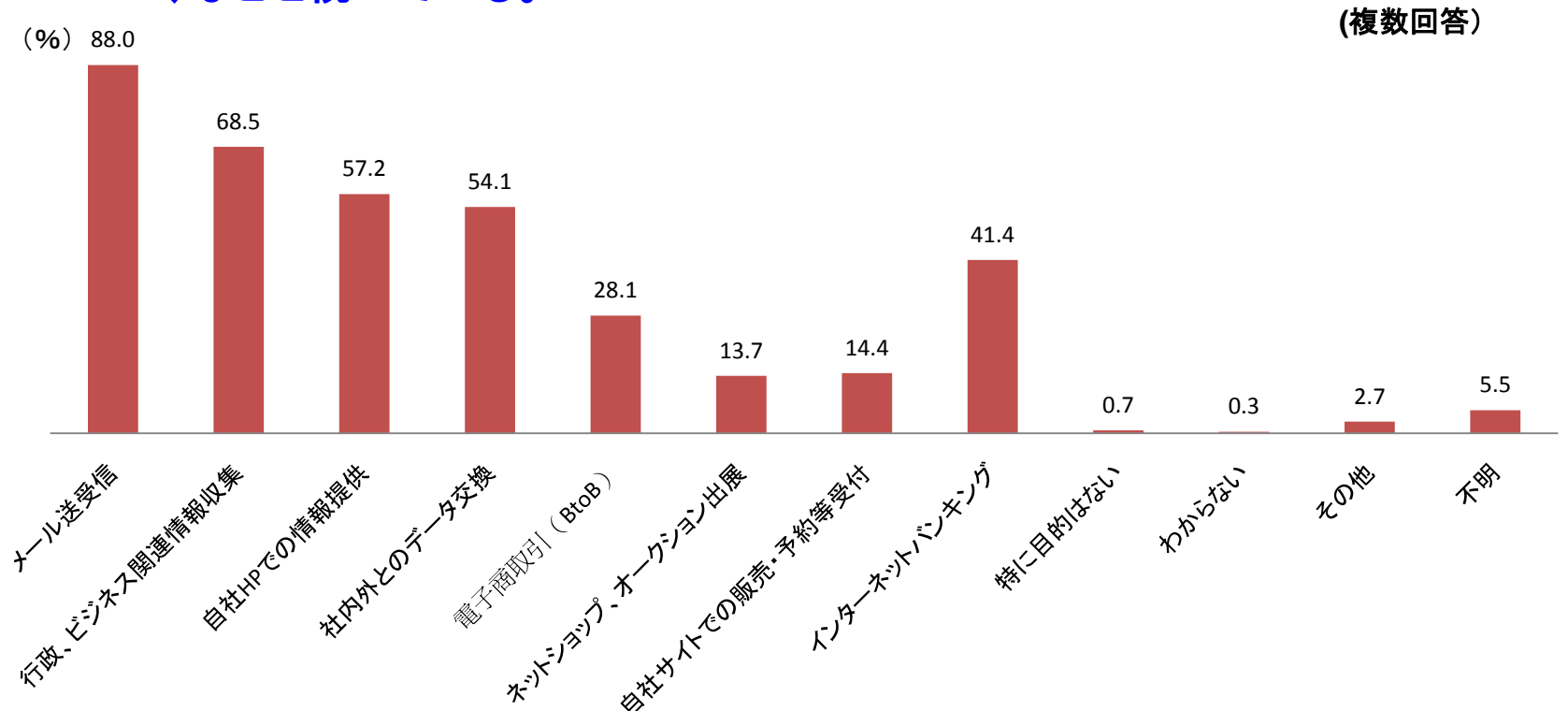


5割の企業が「1人1台以上」と回答。「2人あたり1台程度」が2割、「社長等特定の者のみ使用」は1割強との結果。

	合計	1人1台以上	2人あたり1台程度	3~5人あたり1台程度	5人あたり1台未満	従業員なし、特定者(社長等)のみ使用	配備していない	わからない	不明
全体	292(社)	144	59	30	4	36	4	1	14
	100.0(%)	49.3	20.2	10.3	1.4	12.3	1.4	0.3	9.7

# ■インターネットの接続目的(1)

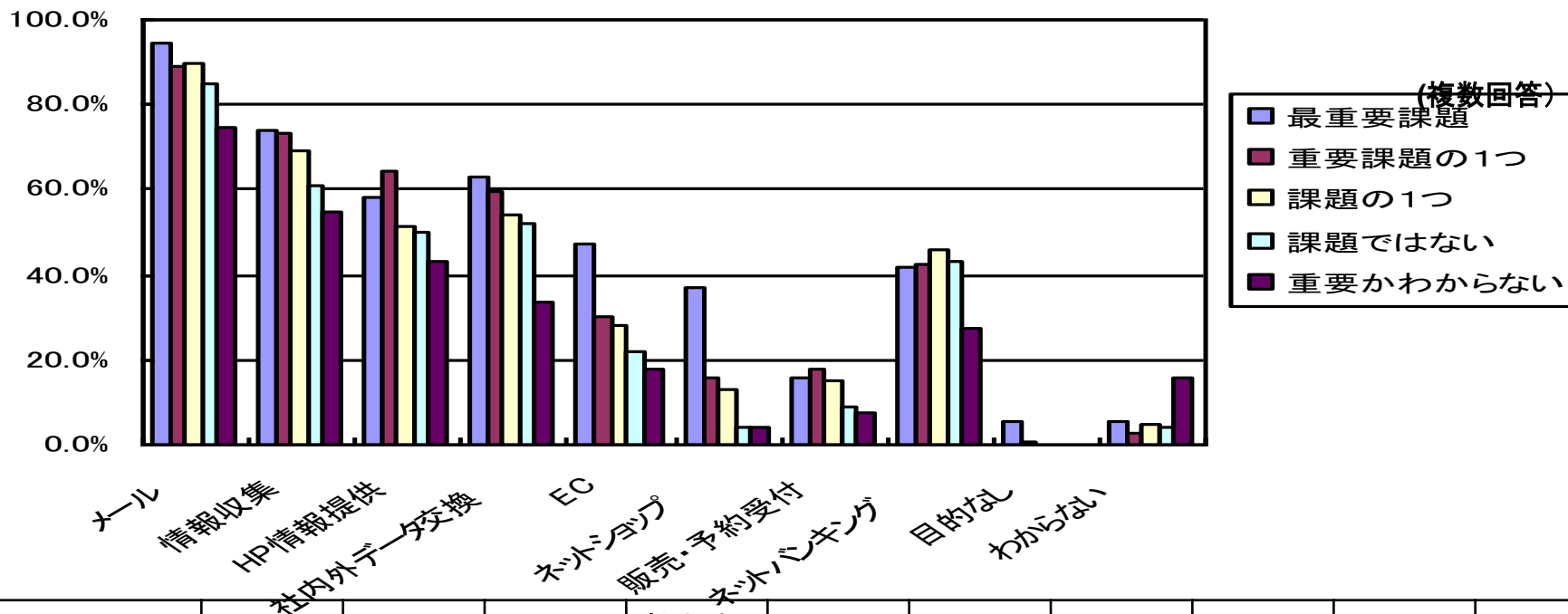
接続目的で最も多いのが、「メール送受信」88.0%、「行政・ビジネス関連情報収集」68.5%、「自社HPでの情報発信」57.2%、「社内外とのデータ交換」54.1%、などと続いている。



	メール送受信	行政、ビジネス関連情報収集	自社HPでの情報提供	社内外とのデータ交換	電子商取引 (B to B)	ネットショップ、オークション出展	自社サイトでの販売・予約等受付	インターネットバンキング	特に目的はない	わからない	その他	不明
全体	257	200	167	158	82	40	42	121	2	1	8	16
292社	88.0	68.5	57.2	54.1	28.1	13.7	14.4	41.4	0.7	0.3	2.7	5.5

# ■インターネットの接続目的(2)

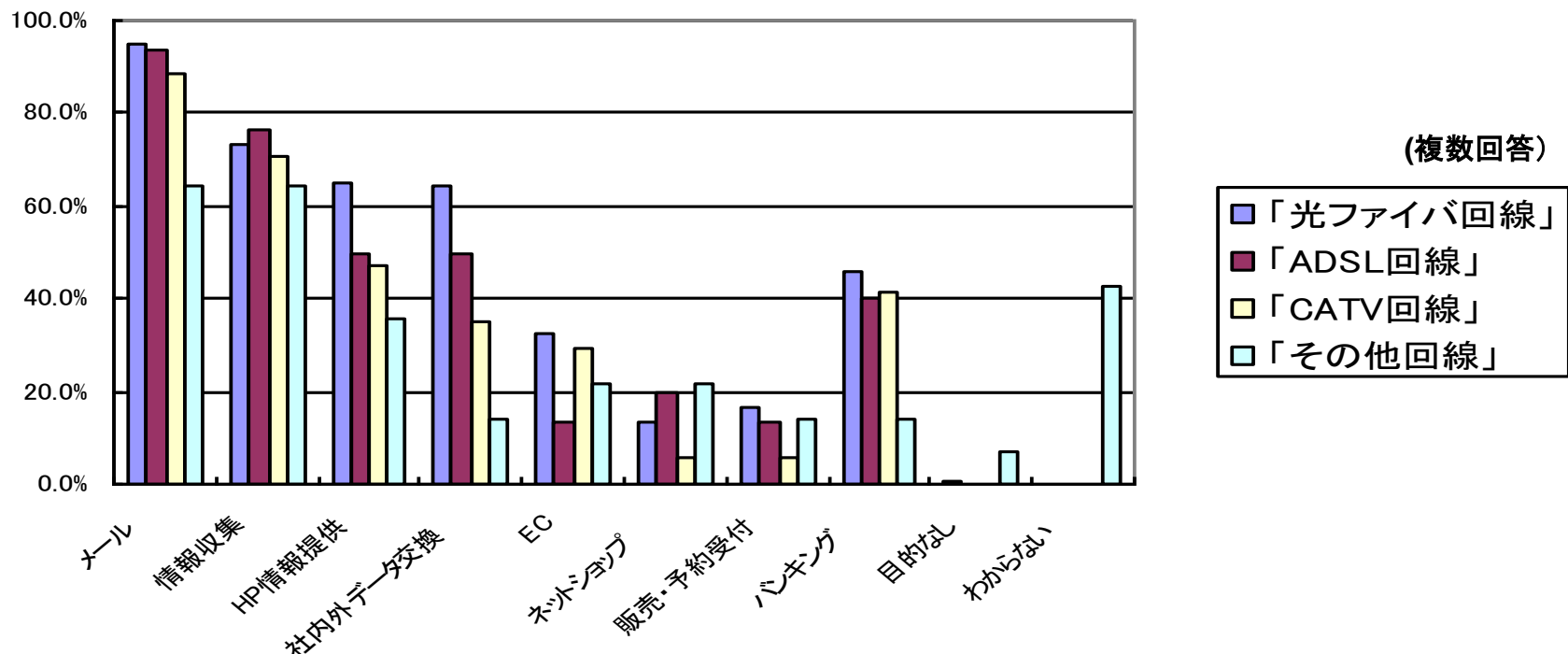
ICT化推進・投資の位置づけ(経営課題に対するICTの重要度)で見ると、ネットショップ、販売・予約受付において、経営の重要度が高い方が利用している比率が高い。



	メール	情報収集	HP情報提供	社内外データ交換	EC	ネットショップ	販売・予約受付	ネットバンキング	目的なし	わからない
最重要課題	18	14	11	12	9	7	3	8	1	1
重要課題の1つ	122	100	88	82	41	22	24	58	1	4
課題の1つ	35	27	20	21	11	5	6	18	0	2
課題ではない	39	28	23	24	10	2	4	20	0	2
重要かわからない	38	28	22	17	9	2	4	14	0	8

# ■インターネットの接続目的(3)

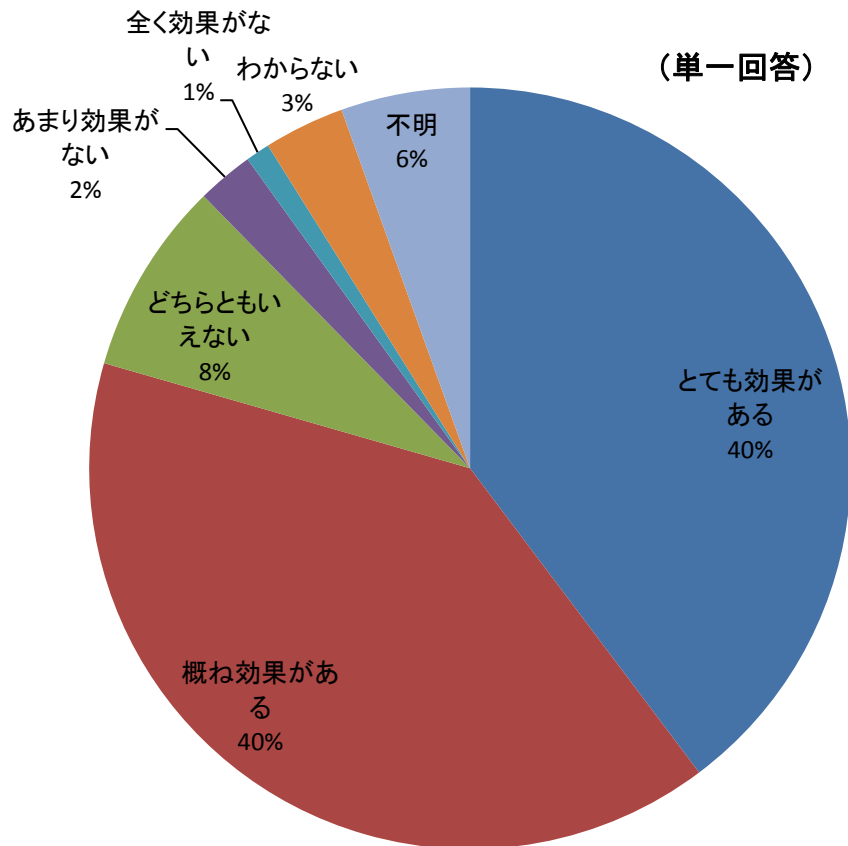
利用しているインターネットの回線種別で見ると、高速である光ファイバ回線を利用している場合、HPによる情報提供、社内外のデータ交換を利用している比率が高い。



	メール	情報収集	HP情報提供	社内外データ交換	EC	ネットショップ	販売・予約受付	バンキング	目的なし	わからない
「光ファイバ回線」	197	152	135	133	67	28	34	95	1	0
「ADSL回線」	28	23	15	15	4	6	4	12	0	0
「CATV回線」	15	12	8	6	5	1	1	7	0	0
「その他回線」	9	9	5	2	3	3	2	2	1	6

# ■インターネットの接続効果(1)

「とても効果がある」「概ね効果がある」を合わせると、全体では約8割の企業が効果があると回答。

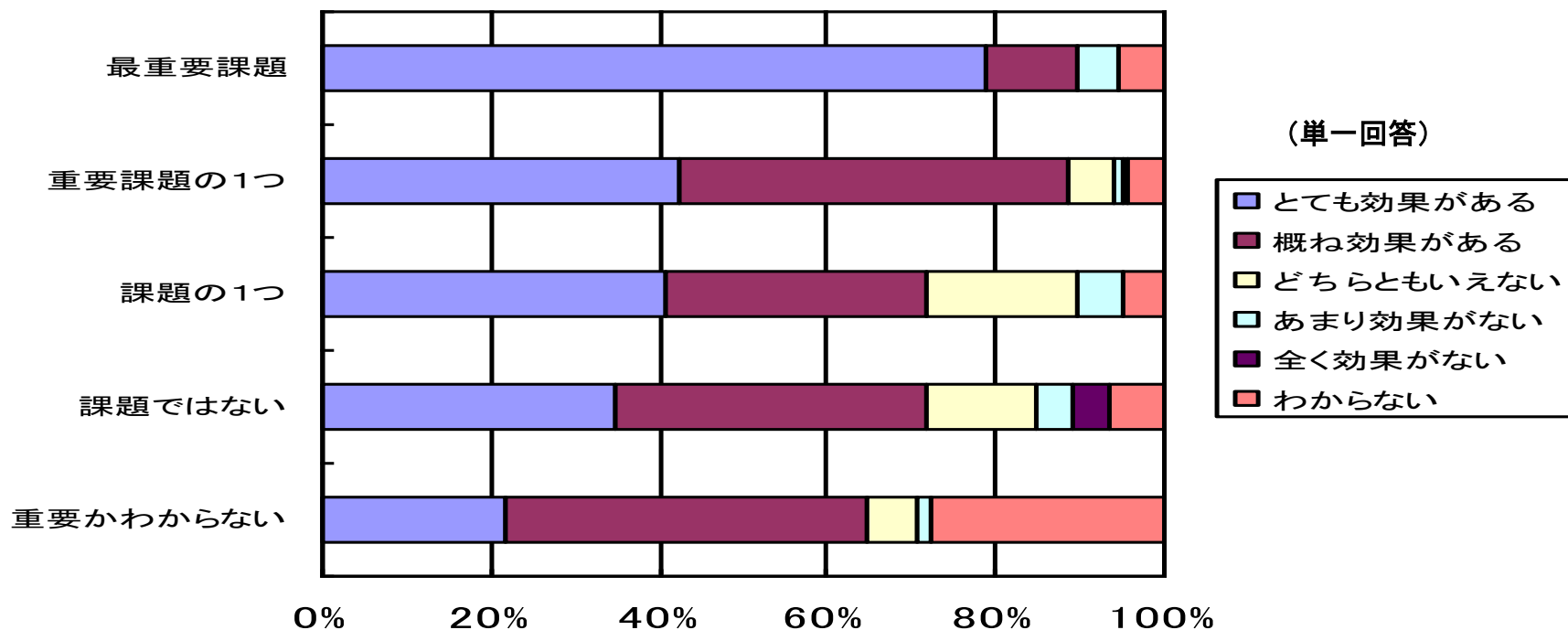


	合計	とても効果がある	概ね効果がある	どちらともいえない	あまり効果がない	全く効果がない	わからない	不明
全体	292(社)	116	116	24	7	3	10	16
	100.0(%)	39.7	39.7	8.2	2.4	1.0	3.4	5.5



# ■インターネットの接続効果(2)

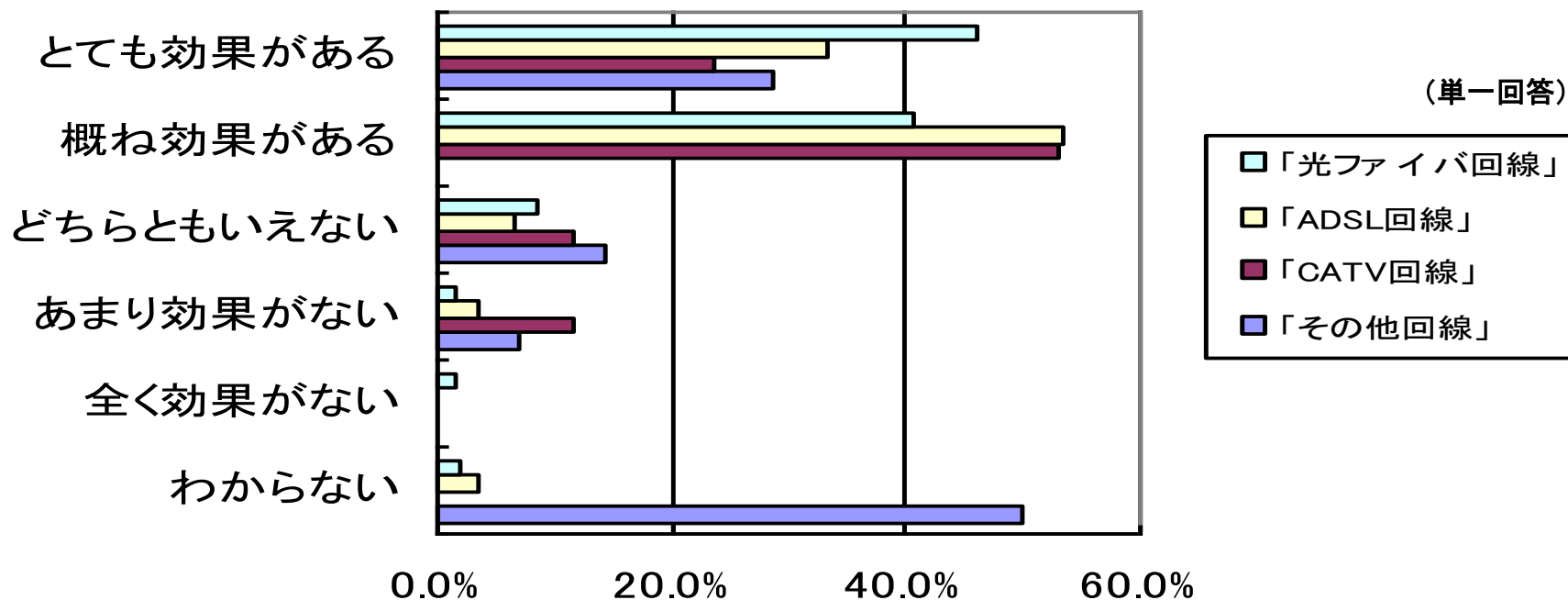
ICT化推進・投資の位置づけ(経営課題に対するICTの重要度)で見ると、経営の重要度が高い方がインターネットの接続効果を感じている比率が高い。



	とても効果がある	概ね効果がある	どちらともいえない	あまり効果がない	全く効果がない	わからない
最重要課題	15	2	0	1	0	1
重要課題の1つ	58	63	8	1	1	6
課題の1つ	16	12	7	2	0	2
課題ではない	16	17	6	2	2	3
重要かわからない	11	22	3	1	0	14

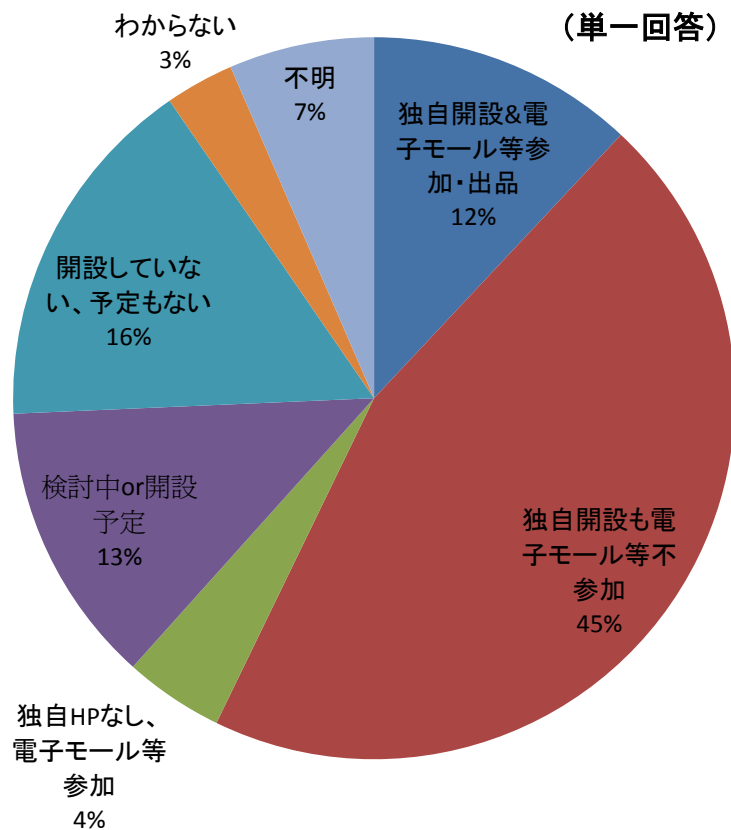
# ■インターネットの接続効果(3)

利用しているインターネットの回線種別で見ると、光ファイバ・ADSL・CATV回線を以外を利用している場合、効果そのものがわからないケースが高い。



	とても効果がある	概ね効果がある	どちらともいえない	あまり効果がない	全く効果がない	わからない
「光ファイバ回線」	95	84	18	3	3	4
「ADSL回線」	10	16	2	1	0	1
「CATV回線」	4	9	2	2	0	0
「その他回線」	4	0	2	1	0	7

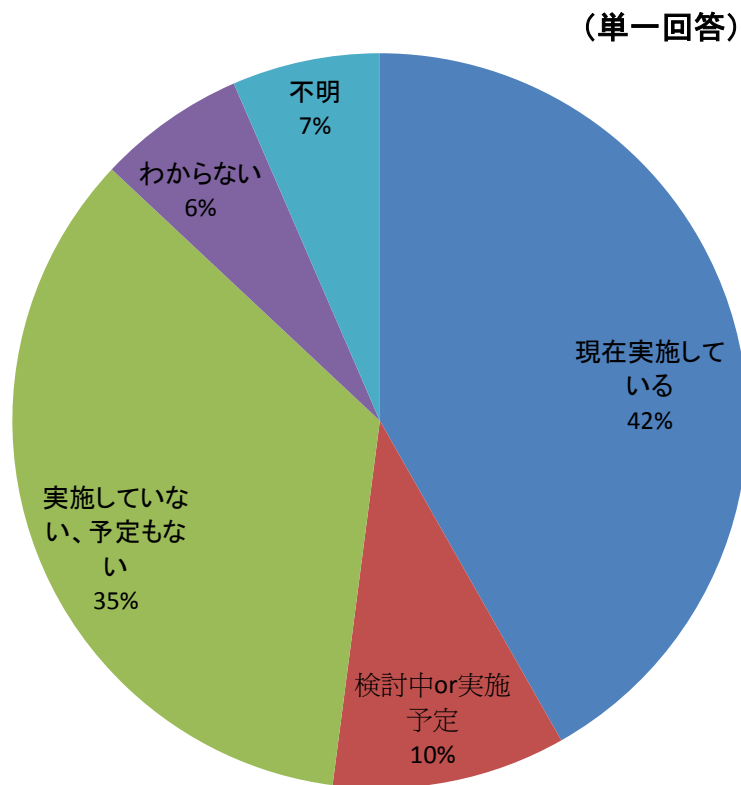
# ■ホームページの開設状況



最も多いのが「独自に開設しているが電子モール等は不参加」で45.2%、次いで「開設していない、予定もない」16.1%であった。

	合計	独自開設&電子モール等参加・出品	独自開設も電子モール等不参加	独自HPなし、電子モール等参加	検討中or開設予定	開設していない、予定もない	わからない	不明
全体	292(社)	35	132	13	37	47	9	19
	100.0(%)	12.0	45.2	4.5	12.7	16.1	3.1	6.5

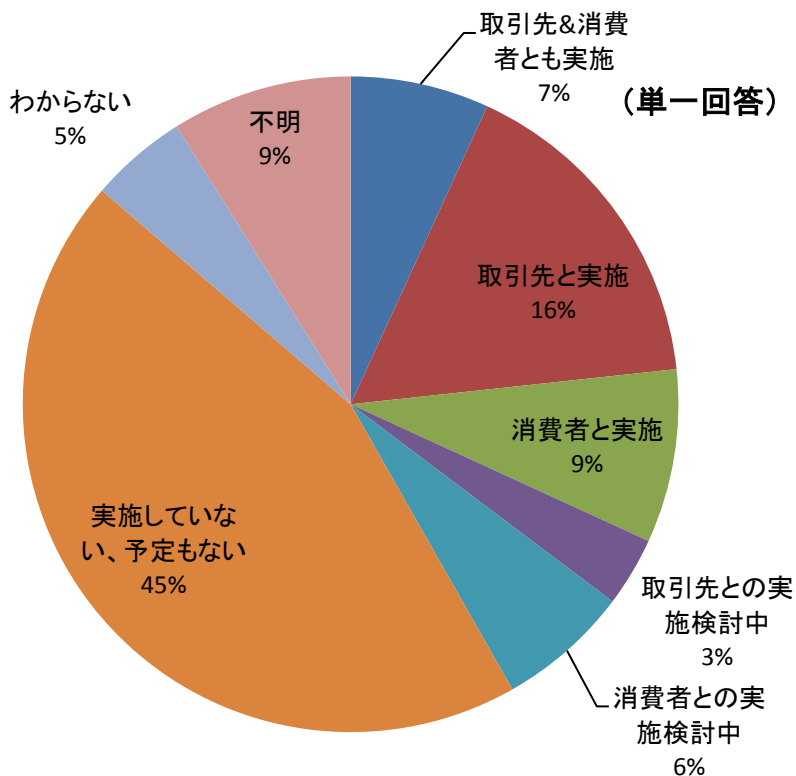
# ■インターネットによる他社との取引状況



全体では41.8%が「現在実施している」と回答し、「実施していない、予定もない」の34.0%を上回った。

	合計	現在実施している	検討中or実施予定	実施していない、予定もない	わからない	不明
全体	292(社)	122	30	102	19	19
	100.0(%)	41.8	10.3	34.9	6.5	6.5

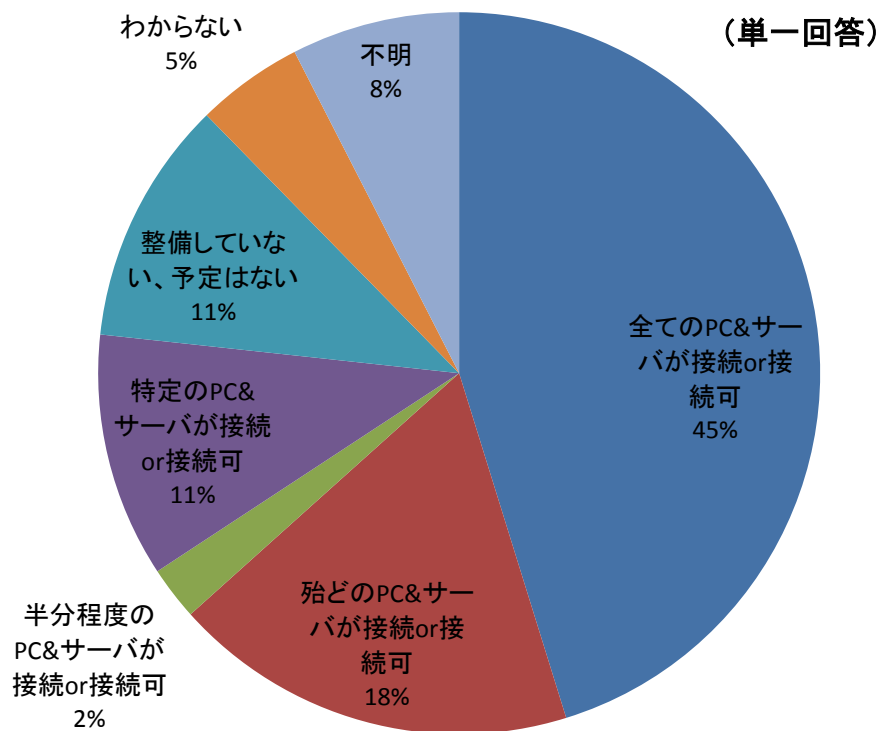
# ■電子商取引やネットショップへの出店の実施状況



全体では28.8%が何らかの形で実施しているが、「実施していない、予定もない」との回答は44.5%。100人以上では5割以上が、いずれかの方法で実施している。

	合計	取引先&消費者とも実施	取引先と実施	消費者と実施	取引先との実施検討中	消費者との実施検討中	実施していない、予定もない	わからない	不明
全体	292(社)	20	48	25	10	19	130	14	26
	100.0(%)	6.8	16.4	8.6	3.4	6.5	44.5	4.8	8.9

# ■ LAN(拠点内ネットワーク)の整備状況(1)

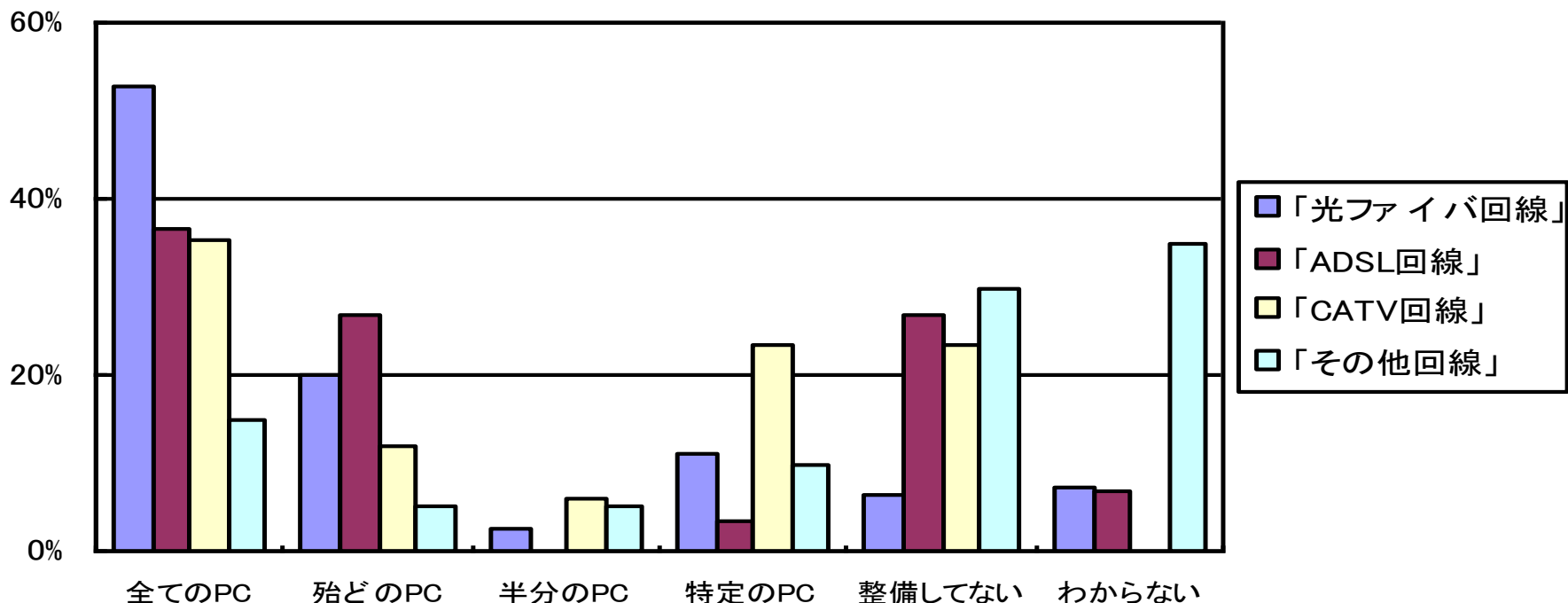


63. 4%の企業が「全て、または殆どのPCやサーバがネットワークに接続している。接続できる環境にある」と回答。  
 「整備していない、予定はない」は11%。

	合計	全てのPC&サーバが接続or接続可	殆どのPC&サーバが接続or接続可	半分程度のPC&サーバが接続or接続可	特定のPC&サーバが接続or接続可	整備していない、予定はない	わからない	不明
全体	292(社)	132	53	7	32	32	14	22
	100.0(%)	45.2	18.2	2.4	11.0	11.0	4.8	7.5

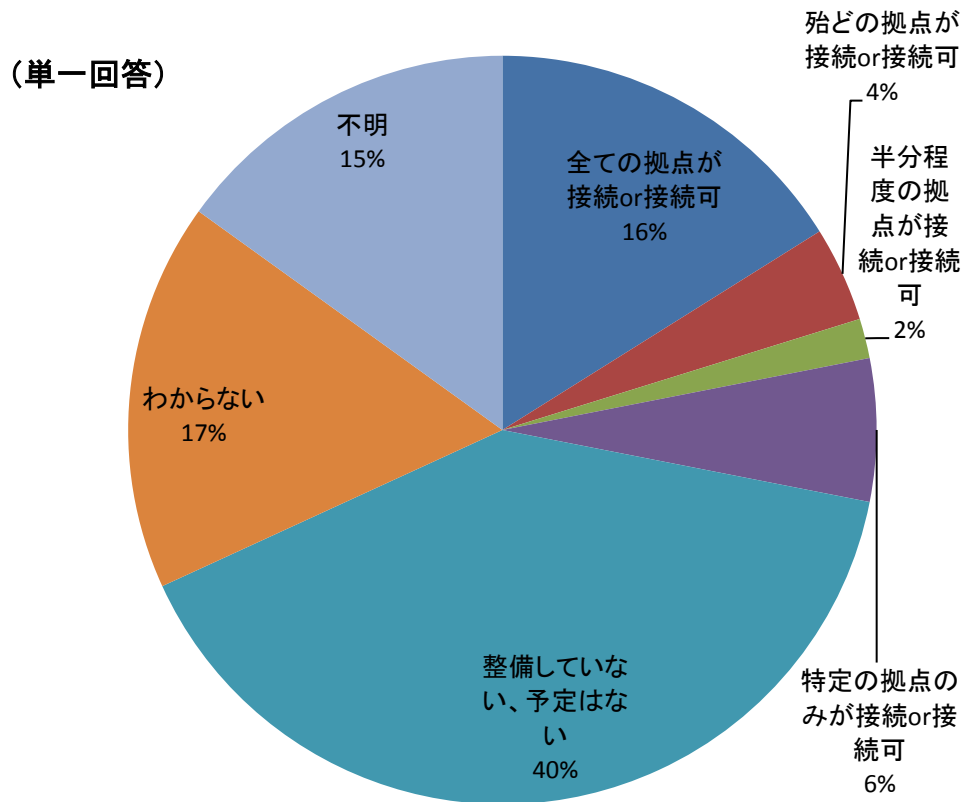
## ■ LAN(拠点内ネットワーク)の整備状況(2)

利用しているインターネットの回線種別で見ると、光ファイバをはじめとする高速回線を利用している場合ほど、多くのPCがLANに接続されている比率が高い。



	全てのPC &サーバが接続 or接続可	殆どのPC& サーバが接 続or接続可	半分程度の PC&サーバが 接続or接続可	特定のPC& サーバが接続 or接続可	整備していな い、予定はな い	わからない、 不明
「光ファイバ回線」	110	42	5	23	13	15
「ADSL回線」	11	8	0	1	8	2
「CATV回線」	6	2	1	4	4	0
「その他回線」	3	1	1	2	6	7

# ■WAN(拠点間ネットワーク)の整備状況(1)



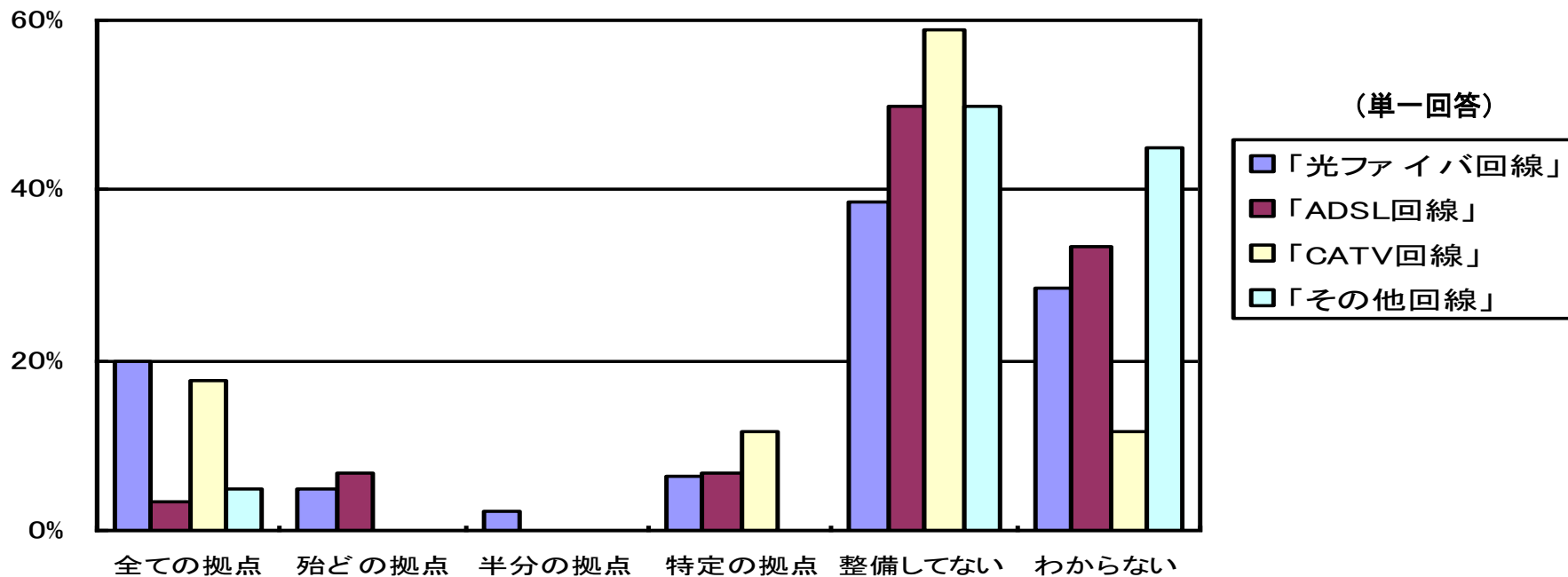
全体的に接続状況は低調で、「整備していない、予定もない」40.1%、「わからない」16.8%を関心の低さがうかがえる。

	合計	全ての拠点が接続or接続可	殆どの拠点が接続or接続可	半分程度の拠点が接続or接続可	特定の拠点のみが接続or接続可	整備していない、予定はない	わからない	不明
全体	292(社)	47	12	5	18	117	49	44
	100.0(%)	16.1	4.1	1.7	6.2	40.1	16.8	15.1



# ■WAN(拠点間ネットワーク)の整備状況(2)

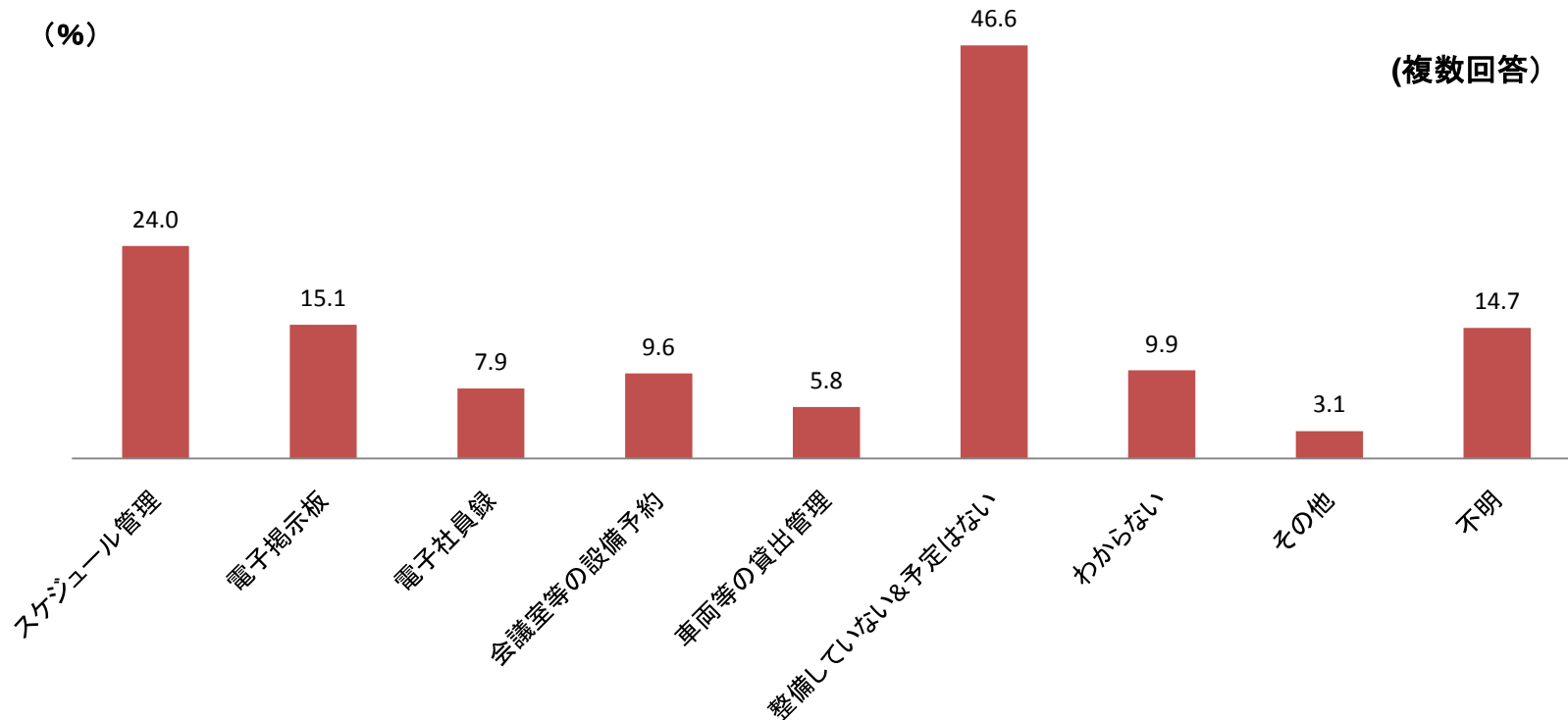
利用しているインターネットの回線種別で見ると、双方向にてある程度速い速度が見込める光ファイバとCATV回線で全ての拠点が接続されているケースがある。



	全ての拠点が接続or接続可	殆どの拠点が接続or接続可	半分程度の拠点が接続or接続可	特定の拠点のみが接続or接続可	整備していない、予定はない	わからない、不明
「光ファイバ回線」	41	10	5	13	80	59
「ADSL回線」	1	2	0	2	15	10
「CATV回線」	3	0	0	2	10	2
「その他回線」	1	0	0	0	10	9

# ■グループウェアの整備状況(1)

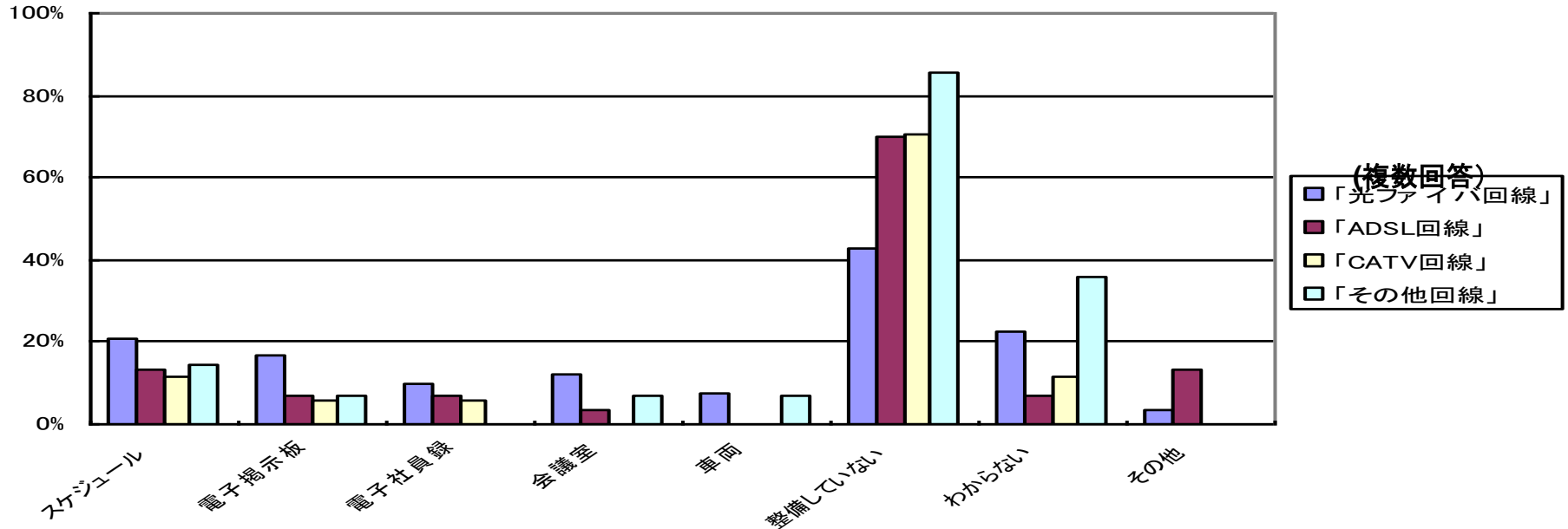
全体では、利用方法を見ると「スケジュール管理」としての利用が24.0%と最も多く、次いで「電子掲示板」5.1%となっているが、半数近くが「整備していない、整備予定はない」と回答した。



	スケジュール管理	電子掲示板	電子社員録	会議室等の設備予約	車両等の貸出管理	整備していない&予定はない	わからない	その他	不明
全体 292社	70	44	23	28	17	136	29	9	43
	24.0	15.1	7.9	9.6	5.8	46.6	9.9	3.1	14.7

# ■グループウェアの整備状況(2)

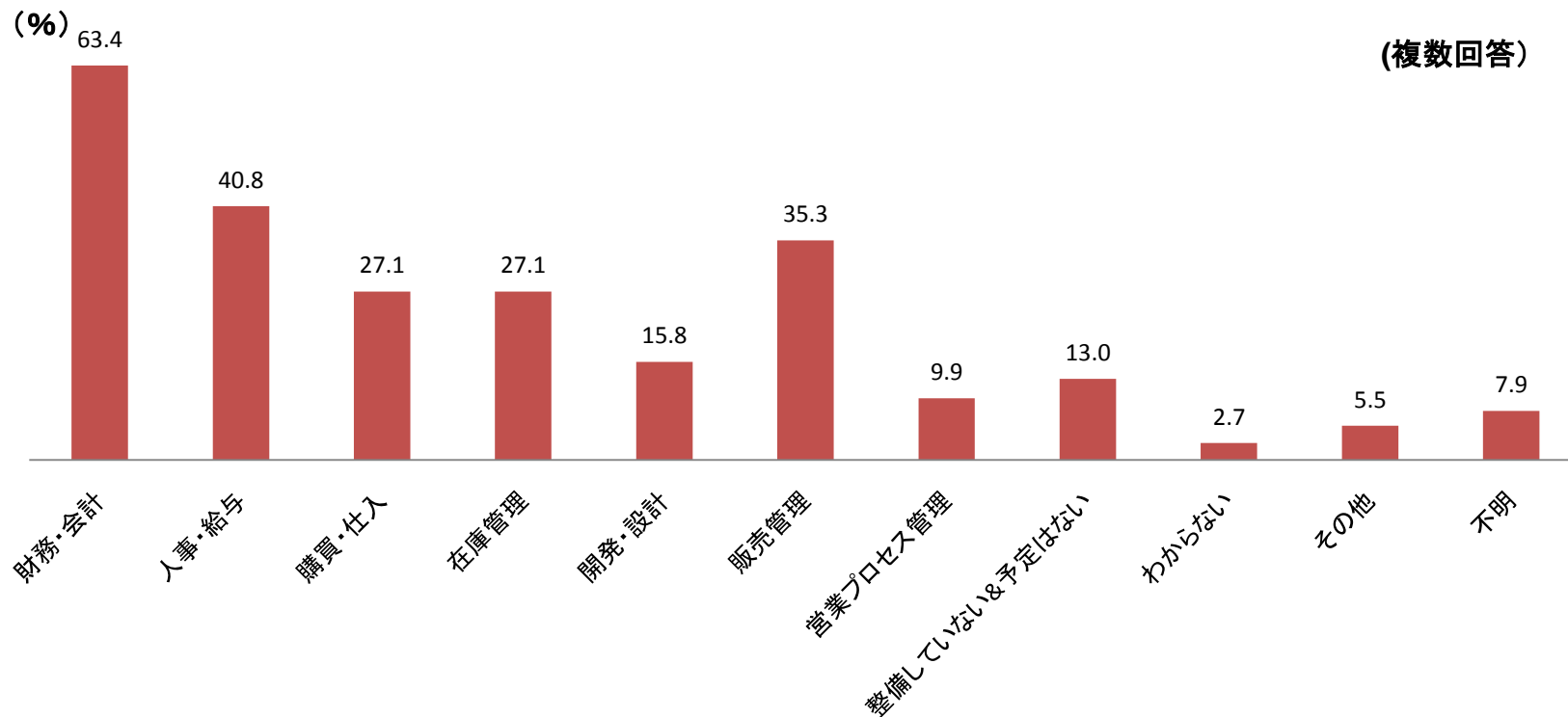
利用しているインターネットの回線種別で見ると、光ファイバ回線を使用している場合、他の回線に比べて利用比率が高い。



	スケジュール管理	電子掲示板	電子社員録	会議室等の設備予約	車両等の貸出管理	整備していない&予定はない	わからない、不明	その他
「光ファイバ回線」	43	35	20	25	16	89	47	7
「ADSL回線」	4	2	2	1	0	21	2	4
「CATV回線」	2	1	1	0	0	12	2	0
「その他回線」	2	1	0	1	1	12	5	0

# ■業務アプリケーションの整備状況

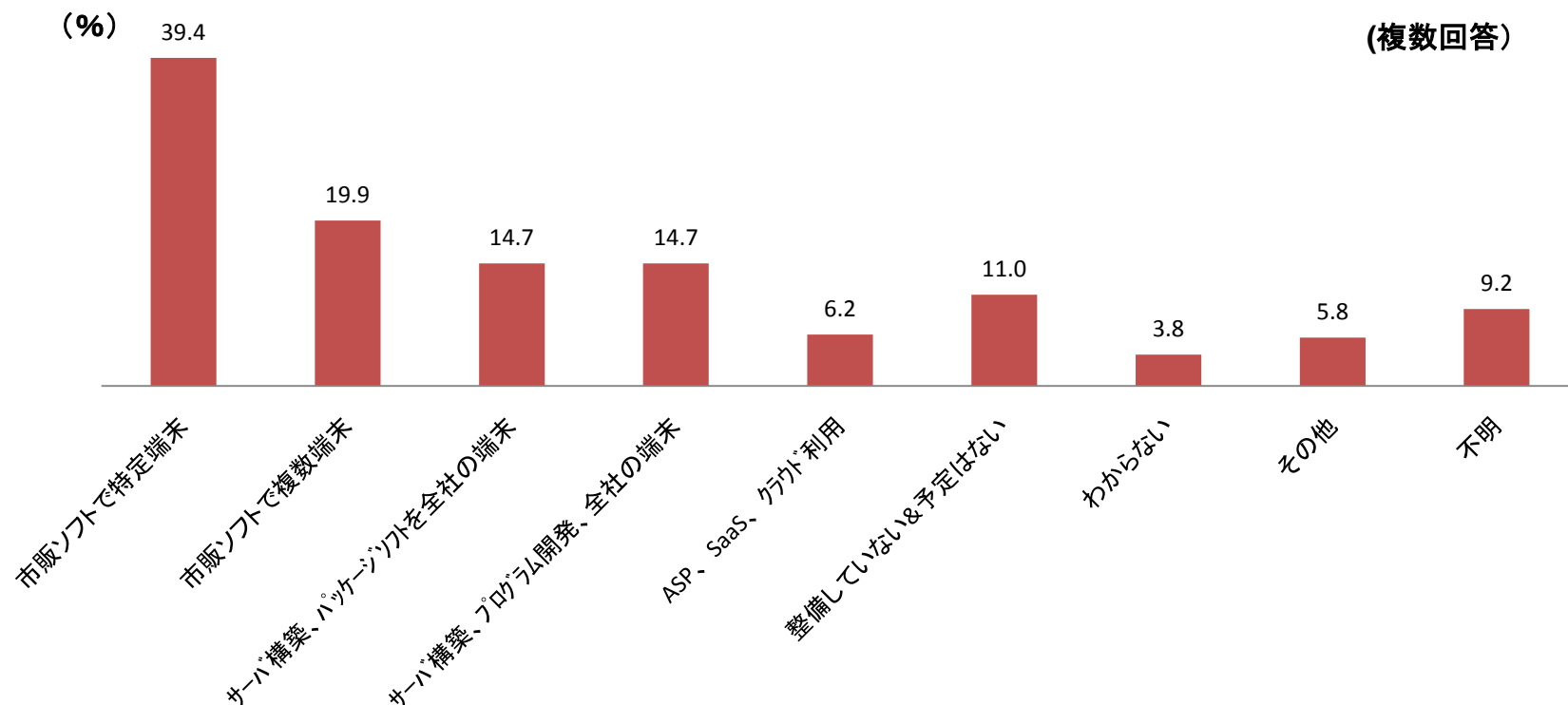
「財務・会計」63.4%、「人事・給与」40.8%、「販売管理」35.3%、「購買・仕入」27.1%の順で整備されている結果となった。



	財務・会計	人事・給与	購買・仕入	在庫管理	開発・設計	販売管理	営業プロセス管理	整備していない&予定はない	わからない	その他	不明
全体 292社	185	119	79	79	46	103	29	38	8	16	23
	63.4	40.8	27.1	27.1	15.8	35.3	9.9	13.0	2.7	5.5	7.9

# ■ 業務アプリケーションの利用方法

「市販ソフトを特定端末だけで使用」が39.4%と最も多かった。「ASP, SaaS, クラウドを利用」しているのは6.2%と少数に留まった。



	市販ソフト で特定端末	市販ソフト で複数端末	サーバ構築、 パッケージソフトを全社の 端末	サーバ構築、 プログラム開発、全社の 端末	ASP、SaaS 、クラウド利 用	整備してい ない&予定 はない	わからない	その他	不明
全体 292社	115	58	43	43	18	32	11	17	27
	39.4	19.9	14.7	14.7	6.2	11.0	3.8	5.8	9.2

## ■ICTについてわからないことや課題など自由記入 (ICT担当者の意見)

クラウドは実際に使えるのか？何ができるのか？

取引先によってICT整備環境が違う。自社にとって内  
が良いのか？

LANの設定がわからない

ICTに関し気軽に相談できる所が欲しい

HP作成やネットショップを始めたいが良くわからない  
など